

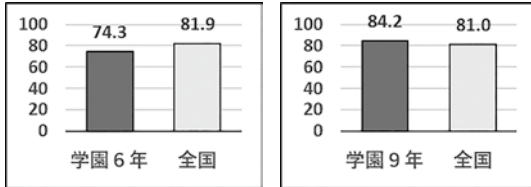
湯沢町の子どもたちの生活実態 — 全国学力・学習状況調査から —

本年4月に、6年生と9年生（中3）が受検した全国学力・学習状況調査における「児童生徒質問紙調査」の結果から捉えた子どもたちの実態です。

問 湯沢町教育委員会
☎ 025 - 784 - 2211

▶就寝時刻

「毎日、同じくらいの時刻に寝る」と答えた割合

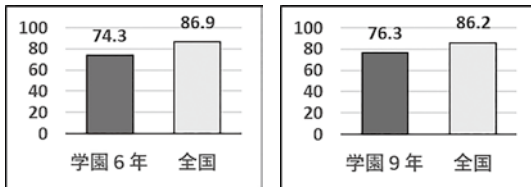


—— 基本的な生活習慣づくりを大切に

「毎日、同じくらいの時刻に寝る」と答えた湯沢町の6年生は全国に比べ7.6ポイント低い74.3%、9年生は全国より3.2ポイント高い84.2%でした。「毎日、同じくらいの時刻に寝る」と「早起きすること」は基本的な生活習慣づくりの上で大切なことです。この就寝のリズムがくるって来ると心身がスッキリせず、だるさなどから授業に集中できない状態になります。

▶自己肯定感

「自分には、よいところがある」と答えた割合



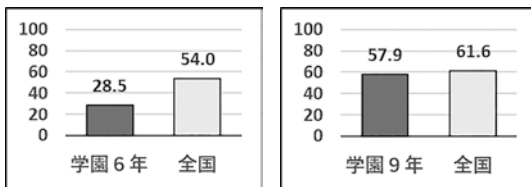
—— 子どもたちの自己肯定感を高めましょう

「自分には、よいところがある」と答えた割合は、6年生が全国より12.6ポイント低い74.3%、9年生が9.9ポイント低い76.3%でした。子どもの自己肯定感を高めることが課題です。

お子さんのよい点を見つけて、どんなに小さなことでも褒めて、伸ばすように心がけましょう。家庭で認められ、褒められることで、子どもは自信をもって行動できるようになります。

▶家庭学習の時間

「平日1時間以上勉強している」と答えた割合

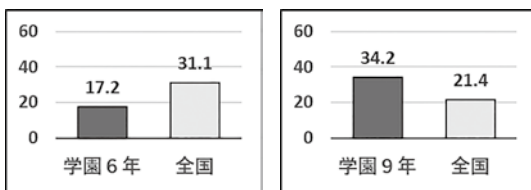


—— 家庭学習の時間を確保しましょう

「平日1時間以上勉強している」と答えた6年生は28.5%で全国を25.5ポイント下回りました。9年生は全国平均にわずかに届きませんでした。「休日1時間以上勉強している」では、6年生が全国平均を15.7ポイント下回り、9年生は全国平均を10.5ポイント上回りました。9年生が努力している様子が見えがえします。子どもの学習時には、大人がテレビを消すなど、各家庭での工夫をしてみましょう。

▶読書の習慣

「平日30分以上読書をしている」と答えた割合



—— 本を読む習慣を身に付けましょう

「平日、30分以上読書をしている」と答えた割合は、6年生が全国より13.9ポイント低い17.2%、9年生が12.8ポイント高い34.2%でした。

日常生活の中に、読書を位置付けていくことは、読解力や想像力などさまざまな面で子どもたちを伸ばし、心を豊かにする大切な習慣となります。読み聞かせも効果があります。

子どもとともに生活環境や学習環境を整えていきましょう！！

子どもたちの生活習慣は、家庭での大人の生活習慣が大きく影響する場合があります。基本的な生活習慣が望ましくない方向に行ってしまうと、なかなか元に戻すことは難しいです。生活習慣が望ましくない方向に行きそうな時には、ただ叱りつけるのではなく、粘り強く対話を続けてみましょう。学習環境についても、保護者が一緒に本や新聞を読んだり、テレビを消したりするなど、子どもが落ち着いて読書や家庭学習に取り組める環境づくりをすることが大切です。